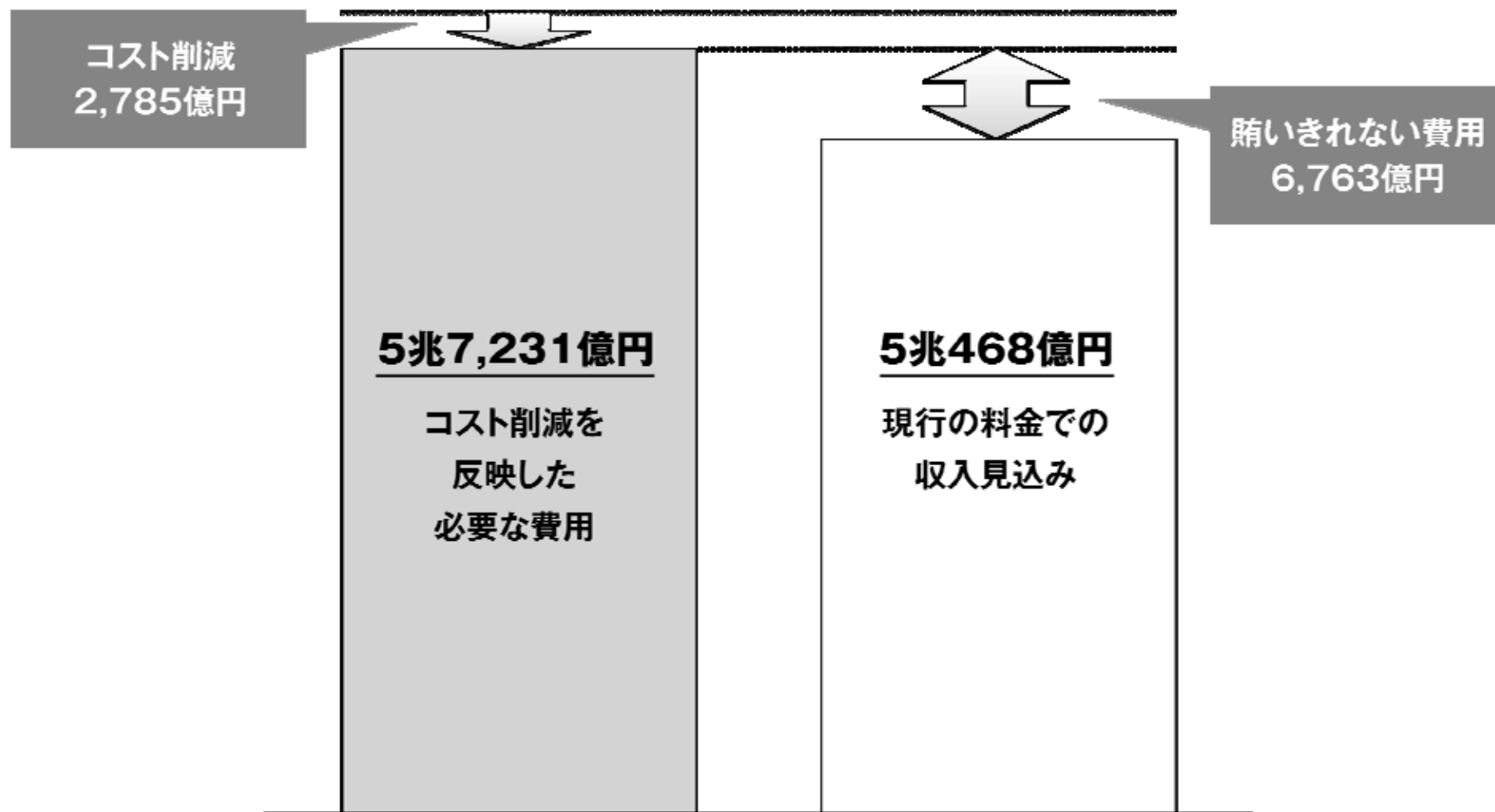


# 電気料金の値上げについて

平成24年5月

東京電力株式会社

# 電気をお届けする費用と現行の料金での収入



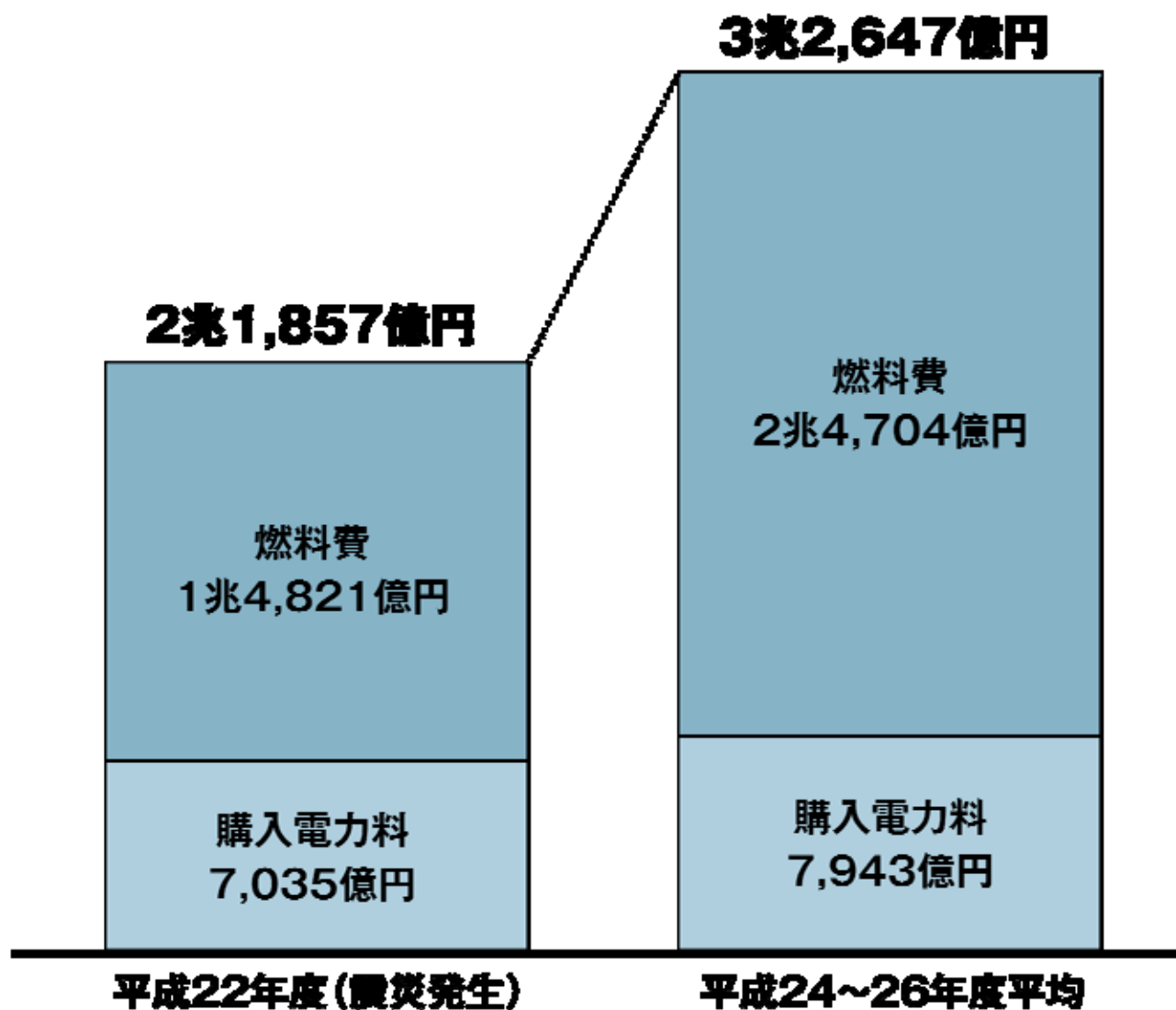
平成24～26年度平均

# コスト削減額の内訳

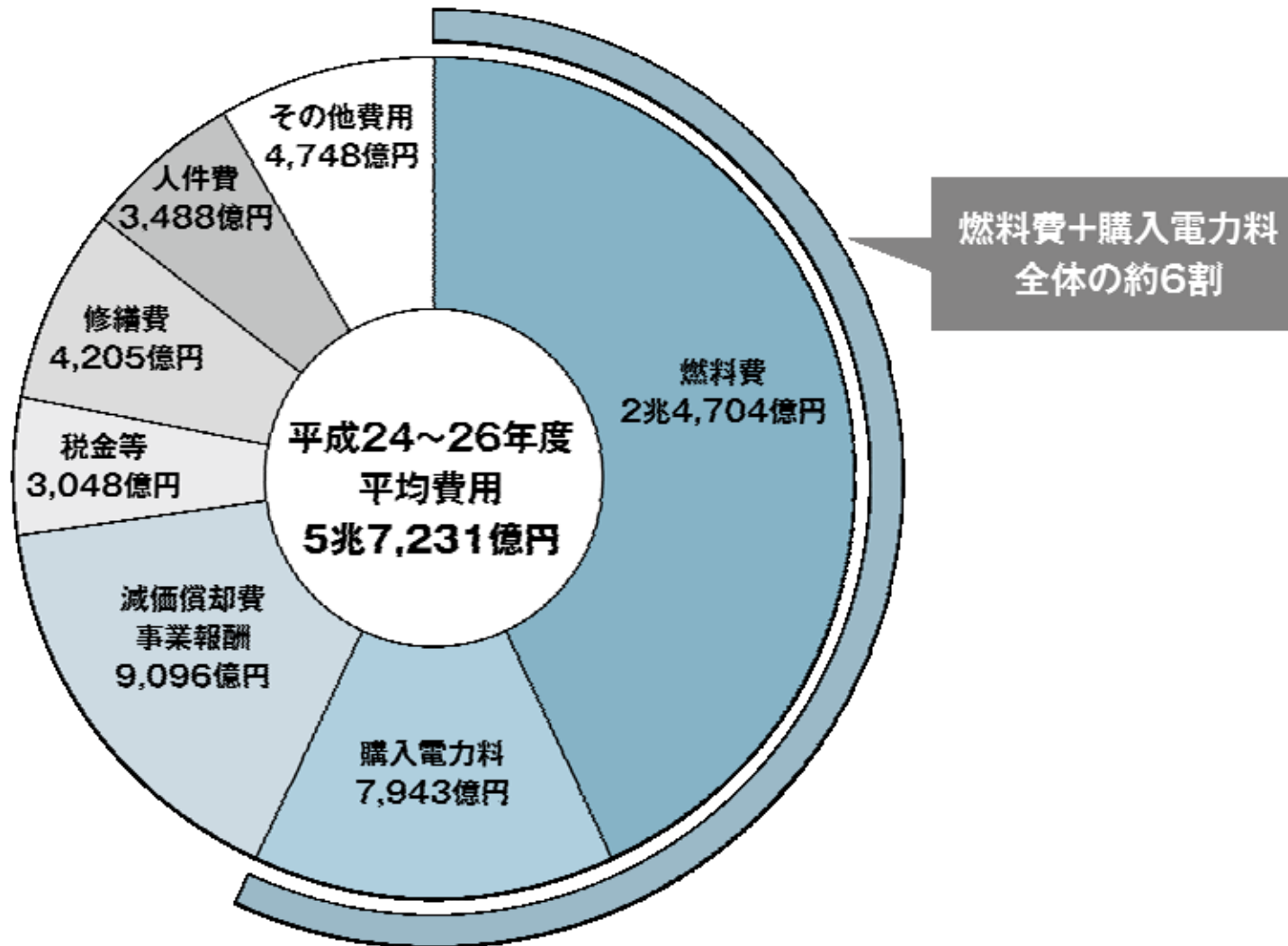
費用項目	コスト削減額 (H24～26年度の平均)	主な削減内容(金額)
人件費	1,024億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人員削減(210億円)</li> <li>● 給与等の削減(642億円)</li> <li>● 福利厚生削減(50億円)</li> </ul>
修繕費	312億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 工事・点検の中止・実施時期の見直し(113億円)</li> <li>● 関係会社取引における競争的発注方法の拡大(86億円)</li> <li>● 外部取引先との取引構造・発注方法の見直し(70億円)</li> </ul>
燃料費 購入電力料	277億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 燃料価格(単価)の低減(81億円)</li> <li>● 電力購入料金の削減(95億円)</li> </ul>
減価償却費	87億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中長期にわたる投資計画の抜本的な見直し(50億円)</li> </ul>
その他	1,085億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 諸費(寄付金等)の削減(85億円)</li> <li>● 厚生施設の削減・執務スペースの効率化(46億円)</li> <li>● 普及開発関係費の削減(216億円)</li> <li>● テーマ研究の中止(204億円)</li> </ul>
合計	2,785億円	

上記は、総合特別事業計画におけるコスト削減額について、施策別の分類から費用項目別に整理しなおしたものである。また、コスト削減額の合計2,785億円は、総合特別事業計画におけるH24～26年度平均コスト削減額3,054億円から、年金制度見直しによる一時的な影響等、料金原価に含まれない削減額を除いた額。

## 燃料費と購入電力料の増加



# 平成24～26年度想定原価主要費目の金額および構成比

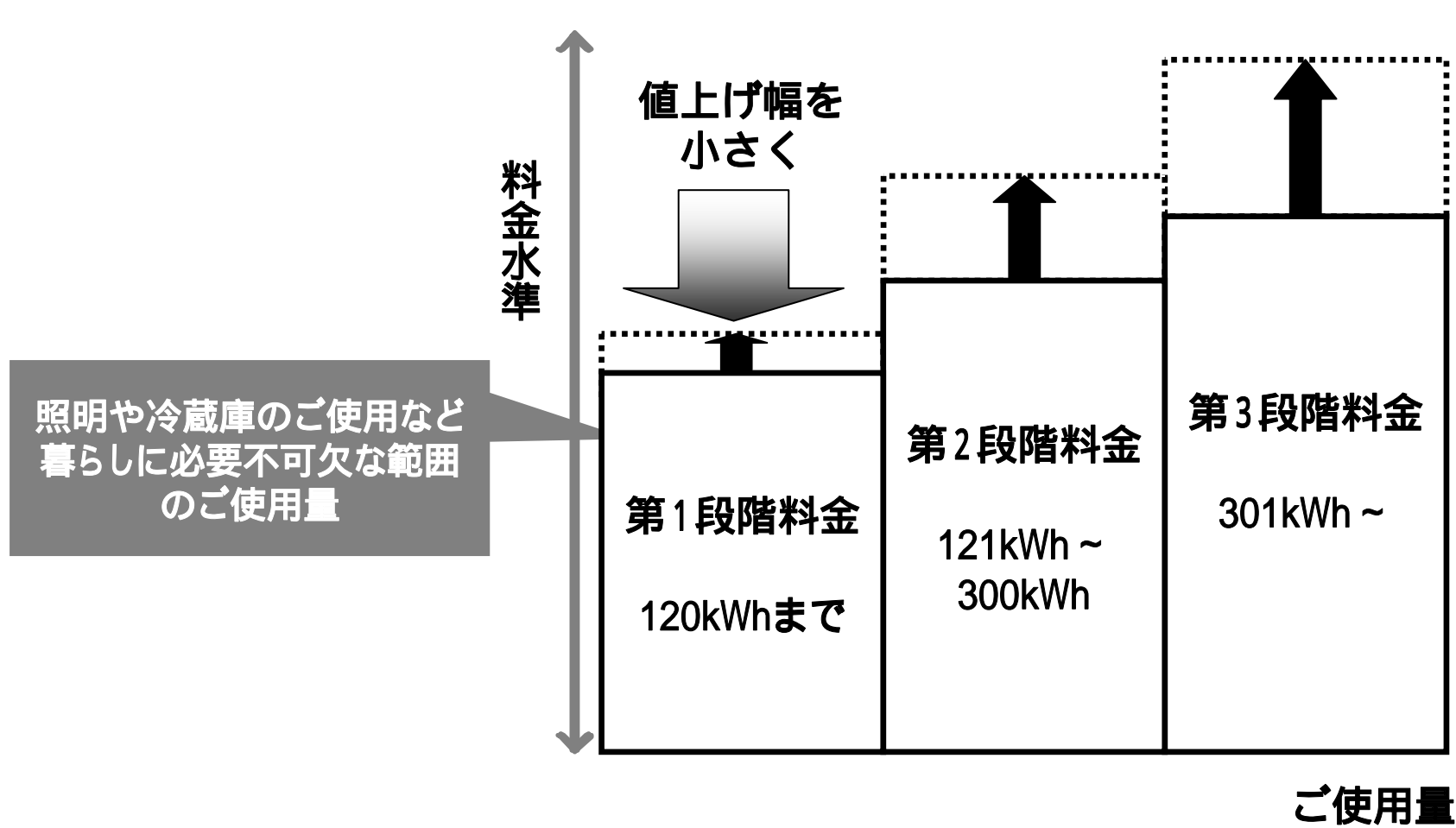


## 原価算定の諸元

原価算定期間(年)	平成24～26年度(3年間)
販売電力量(億kWh)	2,773
原油価格(\$/バレル)	117.1
為替レート(円/\$)	78.5
原子力利用率(%)	18.8
事業報酬率(%)	3.0
平均経費人員(人)	36,363

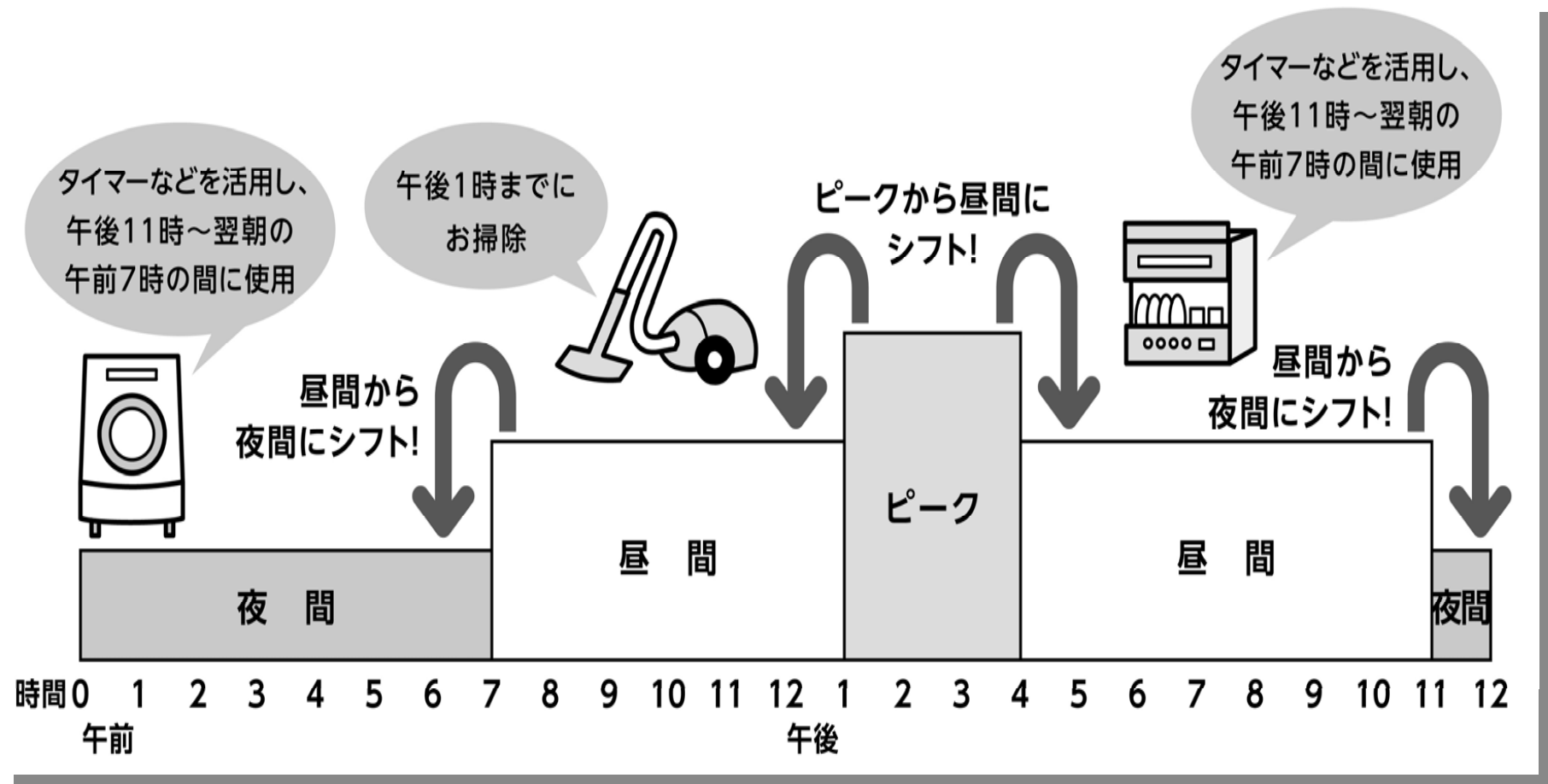
# 電灯料金の3段階料金の見直し

## 従量電灯B/Cの場合の3段階料金イメージ



# 新料金メニュー「ピークシフトプラン」

## メリットを活かす電気のご利用イメージ(夏季)





## 主な契約種別の値上げ影響

	現行月額	改定月額	値上げ月額 [年額]	改定率
一般のご家庭				
[標準家庭モデル] 従量電灯B (30A, 290kWh)	6,973円	7,453円	480円 [5,760円]	+ 6.9%
商店などのお客さま				
従量電灯C (12kVA, 960kWh)	25,993円	29,723円	3,730円 [44,760円]	+ 14.4%
低圧電力 (8kW, 470kWh)	14,235円	15,642円	1,407円 [16,884円]	+ 9.9%
低圧高負荷 (40kW, 9,000kWh)	180,926円	203,531円	22,605円 [271,260円]	+ 12.5%

## 中小企業のお客さまへの値上げ影響(例)

### 非製造業(比較的ご使用量が多い商店等)

< ご契約内容 / 電灯10kVA + 動力8kW = 合計18kW >

**現行の料金**

614,505円/年

従量電灯C + 低圧電力

**値上げ後の料金**

675,601円/年

低圧高負荷契約

年61,096円(9.9%)  
値上げ

メニューを変更しない場合  
14.7%の値上げ

### 製造業(比較的夜間のご使用量が多い食料品等)

< ご契約内容: 電灯8kVA + 動力13kW = 合計21kW >

**現行の料金**

625,105円/年

従量電灯C + 低圧電力

**値上げ後の料金**

690,168円/年

ピークシフトプラン + 低圧電力

年65,063円(10.4%)  
値上げ

メニューを変更しない場合  
13.2%の値上げ

ご加入メリットは、お客さまの電気のご使用形態によって異なります。

# 節電 & 節約ナビ

**約500円節約パック**

**冷蔵庫**  
約**330**円/月  
冷蔵庫の上に物を置かず、設定温度を「強」から「中」へ

**照明器具**  
約**200**円/月  
白熱電球(54W×1個)をLED(8W)に取り換え

年間を通じて、月間約**500**円の節約が可能

さらに

**夏パック**

**エアコン**  
約**280**円/月  
室温設定を1℃上げて(27℃→28℃)、フィルターを月2回程度清掃する

夏は約**250**円節約

**冬パック**

**エアコン**  
約**300**円/月  
室温設定を1℃下げて(21℃→20℃)、フィルターを月2回程度清掃する

**電気カーペット**  
約**840**円/月  
3畳タイプのホットカーペットの設定温度を「強」から「中」へ

冬は約**1,000**円節約

節約パックは、300円、500円、1,000円のラインナップでご紹介しています。

# 申請から認可までのプロセス

国の審査を受けるとともに、お客さまから意見を聴く公聴会、物価問題に関する関係閣僚会議を経て、経済産業大臣の認可を受けて決定されます。

